

氏名

点数 点/100点

各論演習 2-1

問1)

一般商品売上の記帳方法を示した以下の図における空欄①から④を埋めなさい。

記帳方法	例	使用する勘定科目	
		仕入関連	売上関連
一勘定制	(①) 法	商品	商品販売益
複数勘定制	(②) 法	繰越商品・仕入	売上
	(③) 法	商品・(④)	売上

問2)

当社の以下の商品売買取引を、問1で解答した①の方法、②の方法、③の方法でそれぞれ仕訳を示し、勘定の記入を完成させなさい。なお、仕訳が不要の場合は「仕訳なし」と記入すること。また、転記においては取引の日付と金額のみを記入し、締め切らなくてもよい。

(商品売買取引)

- 4月10日 レストレード社より商品100円を掛けて仕入れた。
- 6月15日 グレグスン社に商品（原価120円、売価180円）を掛けて販売した。
- 3月31日決算整理 決算整理を行う。期首商品棚卸高は50円、期末商品棚卸高は30円である。

解1)

①	
②	
③	
④	

解2)
(①)法

	借方	貸方
4月10日		
6月15日		
3月31日		

商品		商品販売益	
前期繰越	50		

(②)法

	借方	貸方
4月10日		
6月15日		
3月31日		

仕入		売上	

繰越商品	
前期繰越	50

(③)法

	借方	貸方
4月10日		
6月15日		
3月31日		

商品	
前期繰越	50

(問1の(④)の勘定科目)		売上	

氏名	
----	--

点数	
	点/100点

各論演習 2-2

問1)

モーラン社の以下の取引について、①出荷基準、②着荷基準、③検収基準のそれぞれで収益認識した場合の仕訳を示しなさい。なお、コロンブス社は商品売上の記帳を三分法としている。また、仕訳が不要の場合は「仕訳なし」と記入すること。

(取引)

- (1) 得意先モリアティ(株)より商品100円を受注した。代金は掛けとした。
- (2) 注文を受けた商品のうち、80円を送付した。
- (3) 送付した商品80円をモリアティ(株)の倉庫におさめた。
- (4) モリアティ(株)の購買部が検収した結果、5円の商品について品違いであったため、返品された。

解1)

①出荷基準

	借方	貸方
(1)		
(2)		
(3)		
(4)		

②着荷基準

	借方	貸方
(1)		
(2)		
(3)		
(4)		

③検収基準

	借方	貸方
(1)		
(2)		
(3)		
(4)		